

塗装するだけで熱問題を解決！ 100ミクロンという薄膜で驚きの効果

三陽の「断熱型&放熱型セラミックコーティング」

断熱型セラミックコーティング

耐熱温度の高いセラミックコーティング基材に熱伝導率の低い材料を添加し、断熱効果を持たせ、主に放射熱の低減を図る効果



放熱型セラミックコーティング

熱伝導率の高い材料を添加し、走行風等による熱交換を促進させる効果



約 100 ミクロンという薄膜で効果を発揮するというのが大きな特徴です。

断熱型 放熱型ともに 常乾型（自然乾燥型）なので金属だけでなく樹脂等にも施工が可能です。

断熱型セラミックコーティング



断熱型セラミックコーティングはエキゾーストパイプ外面や排気ポートなどの高温断熱用のコーティングです。セラミックを主体とするコーティングベースに熱伝導率が低くなるように様々な材料を添加しています。コーティング表面は結晶塗装のような状態になりますエンジンかけたままでマフラー触れるほどの断熱効果を発揮します。マフラーに『断熱型セラミックコーティング』を施工することによってマフラー外への熱放射を低減させることが出来ます。余分な熱放射を抑える事で排気ガス温度が上がり、排気ガスの運動エネルギーが上昇し排気効率のアップにつながります。

一方、マニホールドに『断熱型セラミックコーティング』を施工することによってエンジンルーム内の温度が低下し吸気温度が下がりトルクアップ、レスポンスアップを体感できます。また周辺機器への熱害も防ぐことが出来ます。

体感パワーアップ!!



放熱型セラミックコーティング



放熱型セラミックコーティングは断熱型セラミックコーティングとは対極をなす機能を持ちます。セラミックを主体とするコーティングのベースに熱伝導率が高く比表面積を広げるための材料が添加されています。内部より積極的に放出される熱を走行風などで冷やします。これも結晶塗装のような表面になりますが、このザラザラな表面で表面積を増やしています。インタークーラーに施工した事例では吸気温度が32℃から25℃に低下した事例も。走行風による熱交換がより促進されているのがよくわかる事例です。



NEWS



簡単に洗浄が出来 半永久的に使用が可能なのでオイルフィルター自体の廃棄する必要が無くまたオイルフィルターによるフリクションロスが低減し燃費の向上する K&P Engineering のオイルフィルターに放熱型セラミックコーティングを施工しオイル冷却性能を向上させた商品をK-one Racingさまの取り扱いで販売予定。

コラボ商品▶



株式会社三陽
公式サイト



株式会社三陽
Facebook



Twitter

●お問い合わせ



<https://sanyo-coat.jp/>

株式会社 三陽

〒467-0856 名古屋市瑞穂区新開町14-12
TEL 052-881-7857
FAX 052-881-7860
sanyo@sage.ocn.ne.jp

